

島田市文化財保存活用地域計画

【概要版】

1. 島田市文化財保存活用地域計画とは

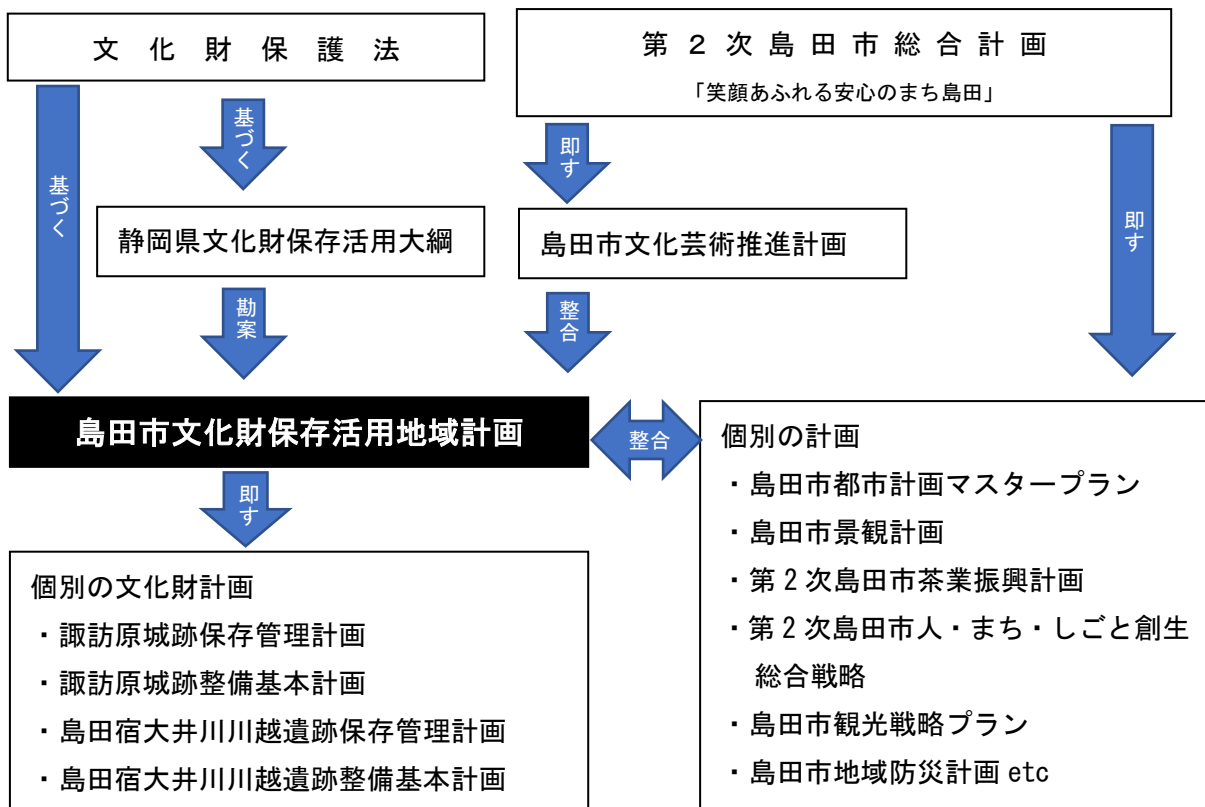
島田市が静岡県文化財保存活用大綱を勘案し、文化財の保存・活用に関する総合的な計画（文化財保存活用地域計画）を作成し、国の認定を申請するものです。地域計画には、島田市における文化財の保存活用に関する基本的な方針、文化財の保存及び活用を図るために島田市が講ずる措置の内容、島田市における文化財を把握するための調査に関する事項、計画期間等を記載します。

2. 計画の位置づけ

地方の文化財保護行政の強化を図ることを目的に、平成 30（2018）年に文化財保護法が改正され、文化財保存活用地域計画の作成および文化庁長官による認定が制度化されました。計画では「当該市町村の区域における文化財の保存及び活用に関する基本的な方針」、「当該市町村の区域における文化財を把握するための調査に関する事項」、「計画期間」、「その他文部科学省で定める事項」等を盛り込むことが定められています。

また、静岡県では令和 2（2020）年に「美しいふじのくにを県民総がかりで守り、誰もが親しみながら未来へつなぐ」を基本理念とし、県内の文化財の保存・活用に係る基本的な方向性を示す「静岡県文化財保存活用大綱」を定めました。

島田市では、さらに第 2 次島田市総合計画、島田市文化芸術推進計画およびその他島田市で定めた諸計画と整合性を図りながら計画を作成し、実行していきます。



3. 島田市の歴史文化資産の概要

【指定文化財】

類型			国指定	県指定	市指定	計
有形文化財	建造物		1	9	7	1 7
	美術工芸品	絵画	1	1	2	4
		彫刻	2	2	8	1 2
		工芸品	0	2	4	6
		書跡・典籍	0	2	3	5
		古文書	0	0	6	6
民俗文化財	有形の民俗文化財		0	0	1	1
	無形の民俗文化財		0	3	6	9
記念物	遺跡		2	2	1 0	1 4
	動物・植物・地質鉱物		1	8	8	1 7
計			7	2 9	5 5	9 1

【登録文化財】

類型	国	計
登録有形文化財（建造物）	5	5

【しまだ市民遺産】

類型	市	計
しまだ市民遺産	24	5

4. 島田市の歴史文化の特徴

島田市の指定文化財等が語る歴史文化を見ていくと、その多くが下記のいずれかに該当します。また、それらのいくつかは、この地域特有のものでありますが、全国的に見ても大変貴重で特筆すべきものが多くみられます。

① 南アルプス・大井川に関連する歴史文化資産（自然的要因）

野守の池、鶴山の七曲がり、横臥褶曲、駿河山遺跡、天王山遺跡、大津御厨、鶴田寺、志戸呂焼、大井神社、蓬莱橋、お茶づくりと金谷茶まつり木都島田、大井川鉄道…

② 東海道に関連する歴史文化資産（人為的要因）

初倉駅、連歌師宗長、大井川の川越し、島田髷、小饅頭、菜飯田楽、松尾芭蕉句碑、島田大祭、旧東海道石畳、菊川坂…

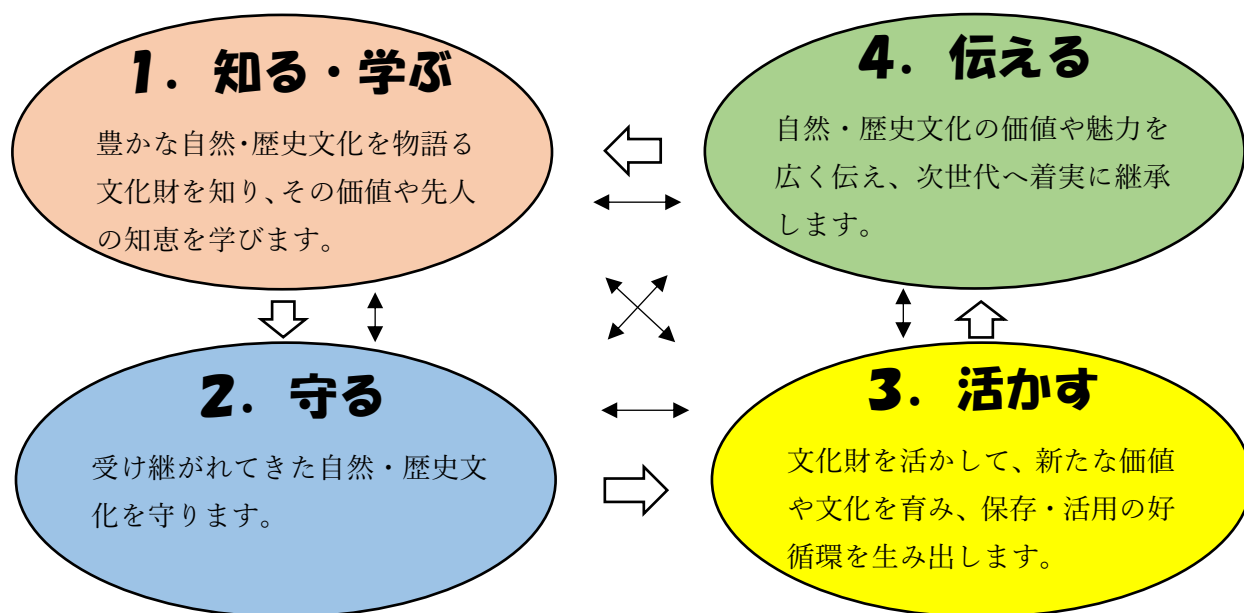
③ ①・②に複合的に関する歴史文化資産（自然的・人為的要因）

愛宕塚古墳、敬満神社、智満寺、今川氏の進出（大津・野田城）、東光寺の猿舞、島田の刀鍛冶、諏訪原城跡、松尾芭蕉句碑、朝顔日記、牧之原開拓、海軍島田実験所…

5. 基本理念

南アルプス・大井川・東海道によって育まれた自然と歴史文化に誇りを持ち
文化財を守りながら活かして未来を拓くまち 島田

6. 文化財の保存・活用の方針モデル



7. 文化財の保存・活用の主な課題・方針・措置

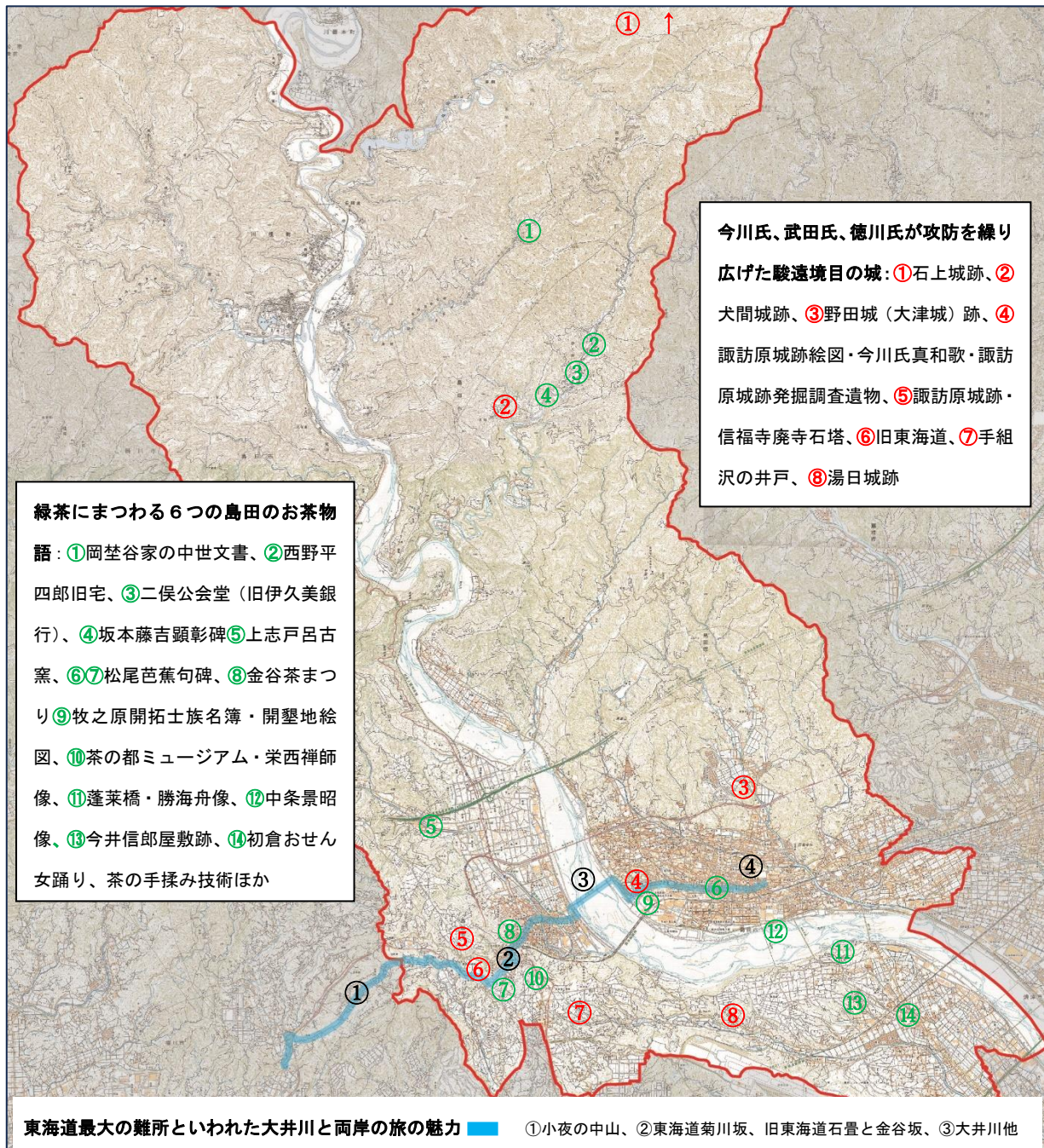
	課題	方針	措置
知る・学ぶ	市内の歴史文化が解明されていない。 自然・歴史文化を物語る文化財の価値や魅力が知られていない。 自然・歴史文化、文化財が新たな価値を生むことも知られていない。	歴史文化の解明に取り組みます。 調査・研究を進め、自然・歴史文化・文化財の魅力や価値の創造を進めます。 島田市の自然・歴史文化を知る機会を増やします。	文化財の体系的な価値の調査・研究を計画的に進めます。 調査・研究で判明した価値や魅力に触れる機会を増やします
守る	文化財の維持にお金と人と時間がかかり、所有者・行政だけでは文化財の維持が難しい。	文化財維持のコスト削減を進めます。 地域住民や関心のある協力者を増やします。	文化財所有者との連携を強化し、文化財の保存・活用協力者を増やし、その組織化を図ります。
活かす	自然・歴史文化・文化財のメリットが感じられていない。 自然・歴史文化・文化財の活かし方が分からない。	文化財のメリットを調査・研究し、活用を促進します。 適正な文化財の活用を実践します。 文化財活用者を支援します。	文化財の適正な活用を積極的に促し、支援します。 文化財の保存・活用の持続可能な仕組み環境づくりを進めます。
伝える	文化財の価値や魅力、活用のメリットが伝わっていない。 文化財の承継が難しい。	文化財のメリットを広く伝えます。 文化財の承継が持続可能な環境づくりを進めます	文化財の保存・活用を積極的に情報発信します。 文化財の保存・活用の継承者の育成に努めます。

8. 歴史文化遺産の総合的な保存と活用

多種多様な文化財を一定の区域やテーマ・ストーリーに沿って一定のまとまりとして捉え、相互の関連性や面的な魅力を引き出し、地域の歴史文化の特性をより効果的に引き出します。

【文化財保存活用区域】東海道最大の難所といわれた大井川と両岸の旅の魅力

旧東海道島田宿から小夜の中山までの難所大井川を挟んだ、今なお残る日本髪の代表的髪型島田髷や国指定史跡島田宿大井川越遺跡などにちなんだ魅力的なストーリーを文化財と共に紹介します。



【関連文化財群】

（１） **今川氏、武田氏、徳川氏が攻防を繰り返した駿遠境目の城** 一大井川流域の城郭文化財—大井川を境とし、国境となっていたこの地では、今川氏、武田氏、徳川氏が覇権を争っていました。この地に残る三氏に関わる文化財を紹介します。

（２） 緑茶にまつわる6つの島田のお茶物語

志戸呂焼の茶陶生産から、松尾芭蕉が詠んだ島田のお茶、坂本藤吉による蒸し製煎茶製法の導入と海外輸出、旧幕臣や川越人足の牧之原開拓、金谷茶まつりなどお茶の多彩な歴史を紹介します。

お問合せ 島田市博物館文化財係：TEL0547-36-7967 FAX37-8900 e-mail:bunkazai@city.shimada.lg.jp

『島田市文化財保存活用地域計画』目次案

表紙	
ごあいさつ	1
目次	2
例言・凡例	4
序章	5
1. 本計画策定の背景と目的	
2. 計画期間	
3. 地域計画の位置付け	
4. 対象とする文化財	
第1章 島田市の概要	16
1. 位置と概要	
2. 自然的・地理的環境	
3. 社会的環境	
4. 市域の形成過程	
5. 島田市の歴史的背景	
第2章 島田市の歴史文化の特性	40
1. 大井川に関連した歴史文化	
2. 東海道に関連した歴史文化	
3. 大井川と東海道が複合的に関連した歴史文化	
第3章 歴史文化資産の概要と特徴	44
1. 地区別の概要	
2. 時代別の概要	
3. 分野別の概要	
4. 歴史文化資産の特徴	
第4章 歴史文化資産の把握のための調査	48
1. 歴史文化資産状況調査の概要	
2. 調査結果からの課題	
3. 今後の調査・研究の方針・措置	
第5章 文化財の保存・活用に関する目標（将来像）	54
1. 将来像	
2. 基本理念	
3. 基本方針	

第6章 文化財の保存・活用に関する課題・方針	56
1. 文化財の保存・活用に関する課題	
2. 文化財の保存・活用に関する方針	
第7章 文化財の保存・活用に関する措置	62
1. 文化財の保存・活用に関する措置	
第8章 文化財保存活用区域	66
1. 東海道最大の難所といわれた大井川と両岸の旅の魅力	
第9章 関連文化財群	72
1. 今川氏、武田氏、徳川氏が攻防を繰り返した駿遠境目の城	
2. 緑茶にまつわる6つの島田のお茶物語	
第10章 文化財の防災・防犯	82
1. 文化財の防災・防犯体制に関する現状と課題	
2. 文化財を防災・防犯に関する方針	
3. 文化財の防災・防犯に関する措置	
第11章 文化財の保存と活用に関する推進体制	84
1. 島田市の体制	
2. 体制整備の方針	
奥付	86